

教えて！米子城

第23回

史跡米子城跡保存活用計画



同じ中学校に通う同級生、**戸山ミナちゃん**と**平山ジローくん**。米子の歴史や文化（カルチャー）のことにくわしい**かるちゃん**といっしょに米子城の魅力や謎に迫ります。今回は、3月に策定された「史跡米子城跡保存活用計画」について学びます。

ミナちゃん：待望の「史跡米子城跡保存活用計画」がついに完成したわね。

かるちゃん：策定委員会で練り上げられた原案が、パブリックコメント、文化財保護審議会での検討、市議会への説明などを経て、3月に教育委員会承認され、策定となったんだ。

ジローくん：計画書の前半部分には、経緯や現状、発掘調査や史資料調査、修繕工事の記録など興味深い内容について細かく書いてあったね。

ミナちゃん：米子城跡の価値とか歴史的な経緯、現況などが一目でわかるわね。

ジローくん：しかも、この計画の対象範囲には、現在の国史跡指定地だけでなく、その周辺の区域も含まれているんだよね。

かるちゃん：そう、史跡指定地はもちろんだけど、一般的に近世城郭の重要な構成要素といわれる内郭（三の丸、二の丸、本丸、内膳丸など内堀から内側の区域）部分全体を計画対象範囲としていて、そのほか、武家地だった内堀と外堀の間の区域や、外堀の外側に広がっていた城下町についても、取扱い基準などを設定しているね。

ミナちゃん：三の丸部分には大きな病院や商業施設などが建設されているけど、こどもも含めて全部を米子城跡として保存、整備していくのかな。

かるちゃん：いや、民間開発が進んだ部分を早急にどうこうしようというものではないよ。まずは史跡指定地である城山を中心とした利活用を図り、そのための樹木管理や整備を進めていこうということさ。

ジローくん：現在の国史跡指定地に加えて、何か所か追加指定を検討するようなことが書いてあったけど、それはどうなるの？

かるちゃん：米子城跡をできるだけ望ましい姿で保存し、後世に継承していくために、三の丸の中心部に位置する**湊山球場敷地**、海に面して築城された米子城の性格を物語る**深浦**、**出山**といった、現在「湊山公園」の一部になっている3か所と、中世期の砦に始まる米子城成立の歴史を物語る**飯山**、往時の米子城城域の姿を物語るものであり、かつ市指定史跡でもある**清洞寺跡**について、国の史跡として追加指定し、保存、整備を図っていこうということなんだ。

ミナちゃん：計画書の後半部分には、今後の取組みについて書いてあるわ。米子城跡のすべてがわかる1冊ね。

かるちゃん：今後は、この保存活用計画をもとに整備基本計画などを策定し、国や県の史跡保存のための補助金なども活用して、米子城跡により多くの人が集い、その価値や魅力をさらに高めていけるよう、適切な保存、整備を進めていくことになるんだよ。米子城跡が変身していくのが楽しみだね！

ジローくん：イベントなども楽しみだな。ぼくたちもこの計画書を見て、しっかり勉強しておかないとね。

保存活用計画の策定で、保存・整備への新たな一歩が始まりました。次回もおたのしみに！

（米子市教育委員会 文化課）



史跡米子城跡保存活用計画書
(市ホームページなどでも公開中)



史跡米子城跡保存活用計画の計画対象範囲 ■■■■
現在の国史跡指定地 ————